

授業のSS化通信

—探究学習と教科学習の往還を目指して—

令和4年10月26日



第5号

【育てたい資質・能力】 主体性・社会性・探究性・協働性
【探究の過程】 課題の設定→情報の収集、整理・分析→まとめ・表現→振り返り

授業見学：1-6 家庭基礎 (10/19(水)3限)

めあて：長期的な経済計画を立てる際の留意点を考えることができる。

育てたい資質・能力：課題解決力(協働性)、情報活用力(探究性)

島根県高等学校教育研究大会（家庭部門）において、研究授業を実施



◀事前協議では、授業者のねらいや実現したい学びの姿について目線合わせを行いました。授業では各教員が1人の生徒に張り付き、生徒の対話や思考の過程を具体的にメモしながら観察していました。

▶事後協議では、見とった生徒の行動記録に加えて、授業前と授業後の文章記述を比較しながら授業者のねらいに迫れたかどうかを検証していきました。様々な金融商品がある中で、まずは優先順位をつけてから考えようとするなど、生徒の学びの傾向も見えました。



指導案では、生徒にどのような学びが起こってほしいかが明確に記されており、授業の振り返りが事実（生徒の姿）に基づいて行われ、次の実践につなげやすいように思いました。

各資料や指導案の完成度が高く、島根県教育界の財産になるに違いないものでした。

【文責】 探究学習推進担当

いつもお一人で定期試験8クラスの採点をされる姿に頭を下げたいと思います。